

2021/6/13-6/19相場見通し

品 目		
鉢 花	鉢花	ハイビスカスやハイドランジアなど高値はないもののまずまず流れている。ホオズキやアサガオは引きが強くなってきており、トルコキキョウやポットマムなどもよく売れている。 特にアサガオやほおずきはイベントも中止となってしまっているため市場で販売強化をしてぜひ売っていききたい。
	苗物	夏日が続いておりだんだん厳しくなってきた。量の少ないマリーやペチュ、ペゴニアなどはよく売れているがジニアやセンニチコウ、トウガラシなどはやや弱くなってきた。とはいえこの時期にしては流れているので強気で集めていききたい。
観 葉	大鉢・中鉢	中鉢はまずまず流れているが、大鉢はものによって苦戦するものも出てきている。マッサンが切れ間で口也大きいものがない。商品はないので状況を見つつ確保に努めたい。
	小鉢	アンスがやや厳しいものの全体的に流れは悪くない。
	ポット	多肉などはやや相場が下がったが、その他はよく売れている。
洋 蘭	コチョウラン	ミディ系はアマビリスなどを中心にまずまずだが、大輪系は厳しい相場となっている。 株主総会需要のある月末までは苦しい販売となるが何とか売っていききたい。
	その他	グラマト類は注文が増えてきており、競売分は少ない。カトレアなども量は少ないが引き合いはないので売れ行きはかなり厳しい。
	総括	胡蝶蘭は月末までは辛抱の時期となる。グラマト類やミディはサマーギフト需要があるので何とか持ちこたえている。

販売状況コメント

夏日が続いていることから全般的に先週よりやや厳しい販売状況になっている。コロナのため今年は朝顔市とほおずき市
の中止が確定した。フィッツでこれらのおすすめ商品特集を組み、イベントがない分少しでも補えるよう販売強化をしていき
たい。競売での販売は暑さが増したり、雨の日が続けば今後一層きびしくなるのでネットでの販促を重点的に取り組んでい
く。

(株)フラワーオークションジャパン